

広島城の魅力向上に向けた取組について

1 概要

広島城の魅力向上を図るため、耐震不適格な状態であることが判明した天守閣について、有識者の意見も踏まえ、木造復元に向けた調査検討を進めている。また、現天守閣の展示・収蔵機能を引き継ぎ、歴史・文化の発信の中心的な役割を担う新たな展示収蔵施設（広島城三の丸歴史館（仮称））を史跡外（三の丸）に整備することに合わせて、三の丸（史跡外）と本丸・二の丸（史跡内）とが一体となった展示を展開するための検討を進めている。

2 取組状況

(1) 広島城のあり方に関する懇談会の開催等

令和元年度から2年度にかけて、有識者による「広島城のあり方に関する懇談会」（以下「あり方懇談会」という。）を開催し、広島城の今後の取組の基本的な指針として、「広島城基本構想（令和2年5月）」を策定した。あわせて、現天守閣の耐震対策の方向性（耐震改修又は木造復元）や、現天守閣の展示・収蔵機能の移転の必要性等について意見交換を行った。

(2) 天守の整備の検討

ア 現天守閣の耐震対策の方向性の検討

令和元年度に実施した耐震診断調査により、「震度6強から7に達する程度の大規模の地震の振動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い」との結果が示されたことを受け、あり方懇談会において、耐震改修及び木造復元それぞれの利点や課題等について比較検討が行われた。

【あり方懇談会の意見（概要）】

- ・ 広島市として、木造復元を目指し、本格的な調査検討を進めるよう提案する。
- ・ 耐震改修については、二重投資を避ける観点から、実施する必要がないと考える。
- ・ 三の丸の整備に当たっては、便益機能に配慮しつつ、充実した規模及び内容を備えた展示収蔵施設を併せて整備すれば、歴史・文化の発信を継続的かつ発展的に行うことができる。

あり方懇談会の意見も踏まえ、本市は、木造復元に向けた調査検討を進めるとともに、現天守閣の展示・収蔵機能は新たに整備する広島城三の丸歴史館に移転し、機能移転後の現天守閣は、耐震改修を行わず、広島城三の丸歴史館の供用開始時期を踏まえ、令和7年度後半に閉館することとしている。

イ 天守の木造復元に向けた調査検討

(ア) 石垣の現況調査

天守台の石垣について、今年度3次元レーザー測量と写真撮影による石垣表面の調査、レーザー探査やファイバースコープ等による石垣内部の調査を実施し、石垣の健全性について考察を進めている。令和4年度は、小天守台等の石垣の調査を実施し、令和3年度分と合わせて調査報告書を取りまとめ、天守の木造復元等による石垣への影響を検証する予定としている。

(イ) 木造天守復元根拠資料の収集

令和2年度に実施した木造復元基礎調査の結果を踏まえ、木造復元の根拠となる絵図や図面等の調査を引き続き進めており、令和4年度は、復元根拠資料集を作成する予定としている。

(3) 広島城三の丸歴史館の整備等

令和3年8月から有識者による「広島城の展示整備に関する懇談会」（以下「展示懇談会」という。）を開催し、史跡内を含む広島城の事業全体のテーマや、現天守閣の展示・収蔵機能を引き継ぐ広島城三の丸歴史館の施設規模等を定めた「広島城展示等基本計画（令和4年1月）」を策定した。

広島城の歴史・文化の発信拠点としての魅力の向上を図るためには、広島城の各エリアが有する魅力を一体的に発信することが重要になることから、各エリア（本丸、二の丸及び三の丸）並びにそれぞれに位置する天守、二の丸復元建物及び広島城三の丸歴史館を結び付けた一体的な展示ストーリーを構築する必要があり、役割分担を図りつつ、それぞれの特性を生かした展示を展開することとしている。令和4年度についても、引き続き展示懇談会を開催し、展示の具体化に向け、広島城三の丸歴史館の基本設計を行う予定としている。

(4) 広島城区域の一体的な管理運営の導入

市民サービスの向上や本市の財政負担の軽減を図りつつ、広島城が有する価値や魅力の一層の向上を図るため、公募設置管理制度（Park-PFI）を活用して三の丸の整備を行う民間事業者が、広島城区域の用地（本丸、二の丸、三の丸及び内堀周辺部）及び建物（現天守閣、二の丸復元建物及び広島城三の丸歴史館）を一体的に管理運営するスキームを導入することとし、令和4年度は、これらを担う民間事業者の公募・選定を行う予定としている。

なお、広島城区域の管理運営を行う民間事業者の公募に当たっては、史跡広島城跡の文化財としての重要性を十分認識し、文化財保護法を遵守することなどを求めるとともに、天守、二の丸復元建物及び広島城三の丸歴史館での展示企画など専門的なノウハウが求められる学芸業務については、別途事業者（学芸事業者）を選定し、両事業者の連携の下、一体的な魅力の創出を図ることとしている。

広島城区域の概要図

